

市政を問う



佐藤 貞夫 議員

問 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。上下水道部長 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

問 現在、受益者負担金を最優先して進めていく。下水道の接続率を地

問 現在、受益者負担金を最優先して進めていく。下水道の接続率を地

問 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。上下水道部長 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

問 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。上下水道部長 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

問 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。上下水道部長 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

問 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。上下水道部長 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

あま市公共下水道計画について

区ごとに。また、推進策

の事業運営については。

検討していかねばならないと考えている。



下水道の工事

13議員が質問

佐藤 貞夫 議員(10ページ)
あま市公共下水道計画について

亀卦川 参生 議員(11ページ)
巡回バス 住民の声生かし本格運行を

森 耕治 議員(11ページ)
市内のさまざまな見守りについて

松下 昭憲 議員(12ページ)
市職員の組織体制と仕事に対する意識

岩本 一三 議員(12ページ)
議員の質問等に対する取り組みについて

野中 幸夫 議員(13ページ)
組み体操を考える

山本 雄一 議員(13ページ)
子ども・子育て支援について

橋口 紀義 議員(14ページ)
あま市の福祉施策充実について

足立 詔子 議員(14ページ)
住民サービス向上の取り組みについて

八島 進 議員(15ページ)
職員懲戒処分関連について

林 正彦 議員(15ページ)
あま市民病院について

後藤 幸正 議員(16ページ)
洪水対応、排水対策について

柏原 功 議員(16ページ)
がん検診、特定健診の受診率の向上へ



森 耕治 議員

高年齢福祉課長 現在の仕組みの中、危機一髪で命を取りとめたケースもあった。

高年齢福祉課長 現在の仕組みの中、危機一髪で命を取りとめたケースもあった。

高年齢福祉課長・土木課長 広報やホームページを活用し、周知を図っていく。市長 職員への周知徹底、また、情報発信も見直し

問 現在、ひとり暮らしの高齢者に対して、どのような見守り体制があるか。効果は。

協定を新聞販売店、金融機関および郵便局、電気、ガス、水道のライフライン事業者、また配食、宅配事業者や生鮮食料品店とも協定を締結しているが、今後も事業者に呼びかけ、ネットワークの拡充に取り組んでいく。

問 民間企業の見守り商品を購入する際、一部助成金を検討する考えはないか。

土木課長 今の状況に合った内容で精査し、今後、本市と郵便局とで覚書の締結に向けて協議をしていく。



市内のさまざまな見守りについて



市の巡回バス

巡回バス 住民の生かし本格運行を



亀卦川 参生 議員

問 巡回バスについて、住民との意見交換会が行われているが、実施状況、参加人数は。また、どのような意見があったのか。

問 1便当たりの利用者は、平均2・2人である。利用者数については、どう考えているか。

問 近隣市町村の巡回バスのデータがあるが、意見交換会で出された意見を

生かし、今以上に利用していたら、市内全域で巡回バスを走らせる方向で検討してもらいたいと思うが。

体は10月開催)。また、参加者は71人で、車両を小型化し細い道路も運行してほしい、ルートを増やしてほしい、運行日・時間を拡充してほしいなどさまざまな意見があった。

見交換会でなぜこの資料が渡されていないのか。企画政策課長 今後は、意見交換会の場で配布したいと考えている。

企画政策課長 本格運行、もしくは他の方法等については、秋に公共交通会議を開催し、ルート等の変更を検討する。また、その状況でデータをとりたいと考えている。

企画財政部長 5団体から申請があり、4団体と実施している(残り1団

企画政策課長 少ないと認識している。

問 本格運行では、意見

状況であった。

市の組織体制と仕事に対する意識

問 前回の質問で指摘した課長について、勤務中の外出はなくなったが、今度は毎日、携帯電話ばかり長時間しているが、**総務部長** 本人に確認し、



松下 昭憲 議員

事実であれば注意する。**問** 彼の昇級に対し、当時の適切な判断であったというが、何回も上がるほど、日頃の態度がよかつたのか。**早川副市長** 勤務評定で下位の判断ではなく、昇格の基準に合致する評定があり、その時々々の適切な判断であった。**問** なぜ、打ち合わせにこの課長だけが自家用車

を使用しているのか。**市民サービスセンター長** 職務を円滑に進めることを考慮し、自家用車の使用を承認した。**問** 朝から夕方まで1日で2000キロ走っていたり、出発時間やメーターなどの記録が何もなく、後日にまとめて運転日報を書いていたりするようだが、このような公文書が通用するのか。**小出副市長** 1日で走れるような距離ではなく、

出張命簿は、訂正して提出している。**問** 給食センターや本庁舎建設など、箱物ばかり、どんどん新しくなるが、職員の教育をもっとしっかりやってもらわないといけない。市民に安心してもらえるあま市をつくってもらいたい。**市長** 指摘されたことについては調査をし、今後、あま市ならではの組織、そして、市民の皆さんに信頼される組織にしてい

くことを約束する。



議会に出席する市議会議員

議員の質問等に対する取り組みについて



岩本 一三 議員

問 議会の一般質問等に対する答弁体制は、どのようなになっているか。**総務部長** 庁内で開催する一般質問検討会においての意見を踏まえ、想定

の答弁書を作成し、責任を持つて答弁するとともに、真摯に受け止め、取り組んでいる。**問** 今回、ふるさと納税関係で事務処理の誤りがあり、全員協議会での謝罪、さらに新聞でも報道がされた。昨年の6月議会

で、関連する質疑をしたが、閉会后に内容の精査、調査を行ったのか。**総務部長** 昨年の議案質疑において、あま市民が市外へ寄附された件数について質問があったが、

7月に件数把握を兼ねた課税状況調べを電算会社に委託していたため、手作業の指示は行わなかった。**問** 今回、12件のミスが出たが、3年、4年さかのぼって過誤納で還付できるのか。また、市長は、議会閉会時に「議員から承った案件については十分精査し、市政運営に反映していく」と言われている。実際、反省会などをやっているのか。**税務課長** 今年度の予算で、過誤納金については全て還付することができると考えている。**早川副市長** 議会での案件は、問題提起も含めて協議、検討を行っている。**市長** 今回、寄附金の処理の仕方を深く反省し、今後の再発防止に努めていきたい。



放課後児童クラブの様子

子ども・子育て支援について

問 放課後児童クラブの潜在的な待機児童の把握を検討しているか。
福祉部長 今後は、保護者からの電話、窓口での相談があった際に、氏名を聞くなど記録に残し、



山本 雄一 議員

問 潜在的な待機児童の把握に努める。
文科省・厚労省の通知における①児童クラブ運営は教育委員会と福祉部局の双方が責任を持つ②学校側との協議③余裕教室の活用計画、その利用状況等の公表など検討の透明化を図るといふ点は、例えば1階の職員室と2階の図書室等を入れ替えて使用できるようにするなど、踏み込んだ協

議をしているか。
教育長 実施主体は、子育て支援課で、教育委員会は学校施設利用という形で責任を負っている。児童クラブを学校内で実施すると困るといった学校側の先入観を払拭する努力をしていく。余裕教室は児童数の変動など、児童クラブになかなか持っていけない。1階に一番使える教室をあけられないのが事実。放課後子ども総合プランを少し

でも前に進めるよう教育委員会としても努力する。
問 夏休みだけでも待機児童解消のため児童クラブの定員増を検討してほしいが、市長の見解は。
市長 公共施設等総合管理計画の面からも、また総合教育会議においても学校施設の活用を協議しながら、児童クラブの拡充を図っていききたい。(次の質問もしました)公共施設等総合管理計画について

組み体操を考える



野中 幸夫 議員

問 市教育委員会は、文部科学省が出した「組体操等による事故の防止について」の議論をどのように行っているか。この指針は、組み体操が確実に安全な状態で実施できるかどうかを確認し、で

きないと判断された時は実施を見合わせるというものであるが。
教育部長 愛知県からの組体操における事故防止についての通知に基づき実施するよう、平成28年1月および4月の校長・教頭会議で、教育長より指示・指導を行った。
問 あま市での組み体操による事故は、平成23年から27年で9件報告されている。校長会等で指導しているというが、教育

委員会として、子どもたちの危険という問題について、真剣に向きあうことが必要ではないか。
学校教育課長 9月の教育委員会で、組み体操の教育的意義や安全に対する意見交換を行いたい。
問 今年は、3つの学校でタワー型の組み体操が予定されている。小学5・6年生が3段タワーとなると、2メートルの高さになる。例えば、大人が2メートルの高さで仕事

をすると、労働安全衛生規則で高所作業となり、墜落防止策が必要になってくる。子どもたちの安全な組み体操のためには、専門家の意見や専門家を交えた議論が必要ではないか。
教育長 専門家を交えた議論が望ましいと思っっている。現場の状況をしっかりと把握したい。



運動会での組み体操の様子



美和保健センター

あま市の福祉施策充実について



橋口 紀義 議員

問 本市のがん検診率と今後の課題について。

市民生活部長 27年度の受診率は、胃がん15・2%、肺がん19・2%、大腸がん23・3%、乳がん21・8%、子宮がん17・

4%。乳がん、子宮がん検診は、国の補助を得て特定の年齢の方に無料クーポンを郵送しているが、受診率が下降傾向。全てのがんにおいて受診率の向上が必要である。

問 依然として胃がんや肺がんの罹患者は多い。ピロリ菌除去推進や子供に対するがん教育の推進状況はどうか。

健康推進課長 胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの方には、ピロリ菌除去が有効

周知に努めていく。

教育部長 政府の基本計画を基に、県が作成したリーフレットの配布や医師による出前講座を実施

小学5・6年の体育の中で飲酒、喫煙などによる健康への影響や病気予防の学習を行い、中学校では保健体育でがんについてのパンフレットの活用や薬剤師の話など、がんの正しい知識の習得を図っている。

問 発達障がい児の早期

発見、早期療育について、何歳児検診を推進しているのか。保護者へのサポートはどうか。

市民生活部長 乳幼児健診、子育て相談などで早期発見に努め、療育事業に参加を促すとともに関係機関につないでいる。

問 出産直後の母親へのケアは。
市民生活部長 産後ケアに対応する体制づくりを進めていく。

住民サービス向上の取り組みについて



足立 詔子 議員

民の声や提案などの公表について問う。

問 あま市の業務改善の取り組みについて、市役所に原因がある正当な苦情や要求を全庁的に把握し対処しているのか。市

企画財政部長 本市の取り組みは、第二次行政改革大綱により事務事業の見直しを行い、効率的な事務事業への再編を全庁的に進めている。市民からの意見は、ウェブサイトや提案箱、電話等で対応をしている。これらの意見は、担当課に直接届くものを除き、企画政策

課にて内容を確認し、担当課より回答をしている。内容については、取りまとめているが、市民には公表していない。公表については、今後調査研究していく。

問 接遇、特にファーストタッチが重要では。

企画財政部長 親切丁寧な対応、言葉遣いなど、接遇が大変重要なことであると考えている。8月に接遇マニュアルを作成したが、今後も市民の立

場に立った接遇を実施していくとともに、さまざまな機会を通して徹底していきたい。

市長 多様化する市民のニーズに、どのように応えていくかが課題である。市民からのクレームに献身的に即対応し、問題点についてはいろいろな角度から検証をする。それが市民からの信用を得ることであり、今後のあま市、行政に対する市民からの協力につながる。





林 正彦 議員

問 業務量は、目標と比べて現状はどうか。
市民病院事務局長 目標は1日平均の入院患者数は89人、外来患者数は350人。現状、1日平均の

入院患者数は、7月58人、8月81人。外来患者数は、7月283人、8月273人。
問 経営改善についてどうか。
市民病院事務局長 救急医療体制の整備により、救急の受け入れ増加に取り組む、7月の受け入れ件数79件、8月は101件。患者紹介率の向上に関する取り組みは、施設

などへ訪問、営業活動を強化している。
問 今年度9月より2度にわたる病床再編計画の現状と見通しは。
市民病院事務局長 病床再編として、地域包括ケア病床45床は予定どおり開設、受け入れを開始。平成29年度より回復期リハビリテーション病棟45床の開設を計画。相当数の医療職の増員が必要で、状況を見極めながら運営効率の高い病床編成とし

たい。
問 患者満足度について。
管理課長 アンケート調査を実施、その結果を踏まえ、さらなる満足度向上に向け、取り組む。
問 経営形態の見直しについて、現状の認識は。
市長 指定管理者制度の導入も視野に入れながら、今後の市民病院に対して考えを新たにしている。一般会計からの負担金10億円を既に超えているので、決断を迫られている。



あま市民病院

あま市民病院について



あま市役所本庁舎

職員懲戒処分関連について



八島 進 議員

問 総務部職員の処分内容について①減給3カ月間、給与月額10分の1の金額は。②減給3カ月間の根拠は。③6月定例会で議員が指摘した職場不在時間と市の調査結果

に違いがあるが、どのような理由か。④調査方法は。⑤再び、不良・不謹慎行為があれば免職も考えられるが、心底反省しているのか。⑥管理者はなぜ見過ごしたのか。
企画財政部長 ①詳細金額は公表できないが、課長級平均月額約40万円、その10分の1の3カ月分では、約12万円。②非遵行を行った課長職の職責、動機、他の職員への影響および他の2名

(懲戒処分)への主導的立場を考慮した。③職務専念義務違反に当たる時間数の特定には困難があった。④本人からの聞き取りによる。⑤本人は、職場に多大な迷惑をかけたことを深く反省し、二度とこのような行動をとらないよう職務に専念することを誓っている。⑥課長は自ら管理監督者として服務規律を守る立場にあるため、所属長は課長の判断に任せていた。

しかし今回、組織上の管理監督責任として所属長にも文書訓告をした。
問 今後の対応について、このような事案が二度と起きないための具体的対策は。
市長 職員の職務離脱行為に関して、市民の皆さまに多大なるご迷惑をおかけした。今後は、組織一体となり考え、二度と起きないことを約束する。



小切戸第二排水機場

洪水対応、排水対策について



後藤 幸正 議員

問 あま市の各河川に設置してある排水機の稼働能力、停電時の対応、また、各地域との洪水災害時における連携はどうなっているか。
建設産業部長 排水機に

ついては、福田川に7機、五条川に2機、小切戸川に1機、蟹江川に5機、目比川に2機、新川に4機、市内合計21機場設置しており、稼働能力は、合計の排水量が最大で毎秒27・962立方メートルとなっている。停電時の対応としては、主要な8機場において自家発電装置を設置し、非常時に備えた施設の管理と運用を行っている。また、地域との連携

は、地元運転員、地区支部長および水回り役との連絡を密にし、状況に合わせた各排水機場の適切な運用を図るよう、体制を構築している。
問 あま市の南部には、わずかに数百メートルに福田、小切戸、蟹江の3河川が並んでいる。昨今のゲリラ豪雨などの洪水に對し一番危惧をしているところで、現在、南部には4機場配備しているが、対応はできているか。

産業振興課長 小切戸排水機場および小切戸第二排水機場は、地元運転員と市との間で連絡を密にしている。鷹居、鯉橋排水機場は、海部津島水利事務所との間で運転調整を行っており、小切戸、鷹居には自家発電装置も備えている。また、先の東海集中豪雨を想定し、日頃から訓練を通し機動的対応の確保に努めている。

がん検診、特定健診の受診率の向上へ



柏原 功 議員

問 肺がん、大腸がんの検診受診率が愛知県と比べて差が大きいのが、理由は。また、対策は。
市民生活部長 広報やホームページなどで、が

ん検診の実施方法や必要性の周知が不足していたためと考える。対策として、昨年度末に、健康管理システムを導入した。このことで今年度より、受診可能ながん検診および受診方法を個別に案内することが可能となった。また、検診の申し込みを、保健センターから直接医療機関でできる方法に簡略化したことで、受診率

の向上を見込んでいる。
問 健康管理システムの導入による効果は。
健康推進課長 効果として、がん検診受診率の向上が見込まれる。これまでの申し込み状況、実施状況から見込み値を報告すると、肺がん検診の受診率は26・6%、前年比7・4ポイントの増加。大腸がん検診は25・8%、前年比2・5ポイントの増加。胃がん検診は18・8%、前年比3・6ポイ

ントの増加。乳がん検診は24%、前年比2・2ポイントの増加。子宮がん検診は18・7%、前年比1・3ポイントの増加。全てのがん検診で受診率の向上を見込んでいる。
問 特定健診受診率の増加のため、受診料千円を後日商品券として配り、実質無料に出来ないか。
保険医療課長 今後、検討していく。



七宝保健センター

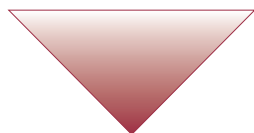
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問

落下の危険があるつり天井が設置されている体育館は10校。改修計画は怎么样了か。

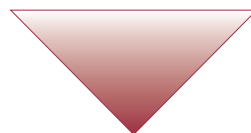


こうなった

平成28年度においては、甚目寺東小学校体育館の改修工事を進めており、7月末時点での進捗状況は86・3%。残りの9校についても順次、工事を実施し、平成31年度までに全10校の改修工事が完了できるよう計画している。

質問

精神障がい者の方は、医療費助成が全疾患に拡大されることを望んでいる。今後の取り組みについては。



こうなった

平成28年7月1日から、精神障害者保健福祉手帳1級および2級を所持している方を対象に、全ての疾病または負傷について医療費自己負担分を助成する拡充を行った。



甚目寺東小学校体育館



精神障害者医療費受給者証、障害者手帳